別記四

諸君！ストライキをやってるのか？

論星の争議団員自身に定まってる！

始めこの争議だから、組合本部や各組合全体の中は金のを挙げて指揮する応援せねばならぬ、だがドコマデも星の争議は星の従業員が自分達の死活問題として主体的に活動せねばならぬ！組合本部や援護団ではそう出来るように親切に豊富な経験や卓越した見通しをもって助力せねばならぬ。今日では争議団自身が数百倍の勇敢なる戦士達よりもっとしっかりオ」がわかって来たから「自分らはヤラネバナラヌ」ことを考えねばならぬ。援護の人達が夜の目も寝ずに食事を忘れて業務の如きは子供さんが今にも死ぬかも知れぬ状態へを捨てて星争議団を勝たそうと努力する大援護をして居るのだ!!それだのに若し争議団自身の中に元気に構へて居たりする者が居たり、その人々に中沢なぐはかりでなくそれ以上は争議の勝利はオボツカなくなる！・我々は争議には絶対に勝たねばならぬ！死ぬまで要求を貫徹せねばならぬ！・完く解雇されるとは、こは賃銀がもれぬことだ！喰えぬことだ！・死なねばならぬことだ！・それに此のストライキに力々一頑張ることがあったら・他工場の兄姉をも頑張らすことになるのだ！・頑張ることは、敵全体に力を与へることだ！

我々は、今、正しい見通しのもとに底力を出した結果、敵の内部に分裂が起こる国籍が威力を以て迫ってきて居る！・正論を力強く山則は底の力パだ！・我々はストライキに勝つためには一切の感情的、私怨的を排し各々部署について各部署の仕事に全力を挙げねばならぬ個人行動をする者！・勝つためには争議団の組織的活動をせよ！若しこうした切者が出たらメメメのめせ！・こうした出すことは我々の恥だ！・ナマケ者が居たら言ってきかせてやれ！・日報や各種印刷物は病気の動、聯絡をし勇敢者等には特に讃辞をせ・でないと敵の逆宣伝や仮に迷わされ易くなる!!今社側は争議団が結束が堅くては困るので スパイを使ったり悪名のビラや、印刷物を出して争議団の結束を固員が心配の余りでり争議団の統制を乱すようなことを言ったら互に注意しあって勝利のために一層の結束を計れ！

争議団本部

東京、大崎、桐谷 三九

星争議団本部

会社のヘコタレ方オ！　六月　日

別記五

1930.6.11

星争議應援 失業反對 大演說會

十日午後七時より第一大時館で争議団応援失業反對大演說會が開かれた。

聽衆總計約千名。「百人のしゃべり」

警視のうちに 團結權 罷業權の獲得、

第一本部又第二本部の三會場で星争議

失業者に一日一円五十銭を支給賃銀分割

失業反對 全國勞働者の正

力によって星争議團を勝たせる

星争議團結成万才

解雇、工場閉鎖絶對反對

山口、星一をやつつけろ

勞働者の敵同盟罷業万才

失業者に食と仕事を與へろ

言論集會、結社の自由を與へろ

等々のスローガンの下に各界士數名の熱狂的拍手に迎へられた

河上大山、細迫、上村、神道氏の演說は

熱狂的拍手に迎へられた

言論一つの自由を奪われ

城崎後約十の聽衆は大山氏を先頭に

各自解散まで決行した

工場を寄宿舎を奪い返せ

× × ×

會社はヘトヘトに弱つてゐるぞ

いくら壓迫しようが争議団の結果は前

はせめて…反對に結果は益々

なる一方だ！